

## 研究演題名

急性期脳卒中患者を対象とした表情刺激・単語刺激に対する注意バイアスの横断研究

### (1) 研究の概要

研究期間 : 倫理委員会承認後 (2026年1月7日) ~ 2026年11月30日

研究代表者 : 埼玉県立大学大学院 教授 濱口豊太

実務担当責任者 : 新座志木中央総合病院 作業療法士 山下実夕

### (2) 研究の対象

急性期脳卒中 (脳梗塞、脳出血) で入院中の患者様のうち、認知機能検査および意識レベル等の基準を満たし、本研究への参加が可能と判断された方

### (3) 研究の目的

急性期脳卒中患者における抑うつ症状と注意バイアスの関係を探的に調査し、抑うつ症状改善のための注意バイアス修正練習の適用の基礎的判断材料となる注意バイアス特性を明らかにするこ

### (4) 研究の方法 (研究に使用する試料・情報の項目を含む)

収集項目 :

#### 【アンケート形式の心理検査】

- ・ 抑うつ/不安尺度 Hospital Anxiety and Depression Scale: HADS
- ・ QOL (生活の質) 尺度 Euro-QOL 5 Dimensions 5-Level: EQ-5D-5L

#### 【カルテおよび聴取により取得する情報】

- ・ 日常生活活動の自立度評価 Functional Independence Measure: FIM
- ・ 認知機能評価 Mini Mental State Examination: MMSE
- ・ 疾患重症度 The modified Ranking Scale: mRS
- ・ 基本情報 (年齢・性別・疾患名・脳損傷部位・発症日・入院日・既往歴・教育歴・利き手・麻痺側)

### (5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、個人情報関連法令・通知などを順守し個人広報の保護に努めます。

### (6) 研究成果の公表について

この研究成果は、学会発表、学術雑誌などで公表する場合があります。  
発表内容には個人を識別できる情報は一切公表しません。

### (7) 問い合わせ先

この研究は、直接の同意はいただく前にこの掲示によるお知らせをもって同意をいただいたのとして実施されます。この研究への参加を希望されない場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱いその他研究に関するご質問は以下のお問い合わせ先へご連絡ください。

医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院  
〒352-0001 埼玉県新座市東北一丁目7番2号

TEL : 048-474-7211 (代表)

担当者：新座志木中央総合病院 リハビリテーション科 作業療法士 山下実夕